

## 医工学に関する国際クイズ大会およびPBL(受入 インドほか)

| 実施期間                        | 実施国 | 共同実施機関                | 対象  | 参加者  | 本学担当教員       |
|-----------------------------|-----|-----------------------|---|--|--------------|
| 2019年10月14日<br>~2019年10月16日 | 日本  | インド工科大学マドラス校、他アジア複数大学 | ・応用化学専攻<br>・学部4年生、修士1年生、修士2年生、博士1年生、博士2年生、博士3年生 | (芝浦工業大学)<br>TA16名<br>(インド工科大学マドラス校)<br>学生60名 | 吉見 靖男(応用化学科) |



図1 SITスタッフの自己紹介場面

日印再生医療センターと協力して世界から集められた優秀な若手研究者と交流するNCRM NICHEを開催した。再生医療の世界的な権威による基調講演(聴講無料、同時通訳付き)先端技術の知識を競わせるFujio Cup Quizや、日本の大学院生による研究紹介を行うInterdisciplinary Conclaveが、豊洲キャンパス大講義室にて催された。

13日に到来した台風19号のため、参加者の到着便が大幅に遅れ、深夜に到着した参加者もいた。それでも本学応用化学科の学生の機転の効いた対応により、全員を無事に前日中に都内に送迎した。(この件によって、参加者の本学の学生に対する信頼はますます高まったように見受けられた。)

参加者の体調に配慮し、プログラムを短縮せざるを得なくなり、予定されていた、芝浦工大および東京大学の研究室の見学会を中止した。Fujio Cup Quizは激戦の末、Kasturba医科大学(インド)のReshma RomanasとAayurshi Agrahariが優勝した。Interdisciplinary Conclaveは、東大から1件、千葉大から1件、本学から2件の発表があり、前者2件が最優秀発表に選ばれた。

最終日には、吉見研究室とテクノプラザを見学した後、浴衣ワークショップで記念写真を撮影して終了した。

### 紹介されたURL

<https://www.facebook.com/ncrm.niche>

[https://www.jiji.com/jc/article?k=2019102100467&g=bnw&fbclid=IwAR1sOV9JT192\\_KPTzT8rENGBV3AnZMmZtUaKChcH90HfuLFyppfLqd1sp8](https://www.jiji.com/jc/article?k=2019102100467&g=bnw&fbclid=IwAR1sOV9JT192_KPTzT8rENGBV3AnZMmZtUaKChcH90HfuLFyppfLqd1sp8)

<https://www.businesswire.com/news/home/20191018005120/ja/>

<https://www.businesswire.com/news/home/20191016005321/en/Accomplishments-Dr.-Steven-Rosenberg-Cancer-Immunotherapy-Inspire>



図2 優勝者



図3 スタッフの役割分担会議



図4 浴衣で集合写真



図5 一同、ナマステのポーズで